

# 中期経営計画

2022－2026

## 関連資料

- 1 受託金額の推計
- 2 収支の推計（流域下水道事業を除く）
- 3 センター職員数の推計

# 1 受託金額の推計

(単位:千円)

受託先	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	中期経営計画	決算	中期経営計画	決算	中期経営計画	決算	決算	中期経営計画 (予算)	中期経営計画	中期経営計画	中期経営計画	中期経営計画	
県総支建設部 県土整備部	453,000	555,837	455,000	610,178	573,000	649,386	596,759	620,000	=	=	=	=	
県他部局ほか		48,522		46,023		38,467							34,394
(小計)		(604,359)		(小計)		(656,201)							(小計)
市町村 (積算・監理)	97,000	91,011	105,000	93,076	89,000	88,907	83,516	80,000	=	=	=	=	
計	550,000	695,370	560,000	749,277	662,000	776,760	714,669	700,000	700,000	700,000	700,000	700,000	
市町村 (一括発注他)	150,000	88,298	120,000	145,457	297,000	383,285	544,121	435,600	192,200	335,800	425,700	550,000	
合計	700,000	783,668	680,000	894,734	959,000	1,160,045	1,258,790	1,135,600	892,200	1,035,800	1,125,700	1,250,000	

- 1 県他部局ほか＝県他部局＋県外郭団体等  
(県他部局とは、企業局、総合支庁産業経済部、水産振興課、病院局、教育庁等、県外郭団体等とは、社会福祉事業団、道路公社等)
- 2 令和4年度以降の中期経営計画の受託額推計
  - ・ 県関係：(533,758+605,588+592,672+601,286)÷4年=583,326(通常分)+29,867(災害分)=613,193≒620,000千円  
(通常分(他部局含む)をH30、R1、R2の決算額とR3の見込額の4年分を平均した受託額、災害分はR3の見込みの受託額で推計)
  - ・ 市町村(積算・監理)：令和3年度の受託額を基本に80,000千円  
(新たな支援に向けた動きもあるが役場庁舎建設関係受託がR3で一通り終了したことを踏まえ推計)
- 3 橋梁点検地域一括発注の受託額推計(市町村の橋梁点検計画)
  - ・ R4=1,013橋×430千円=435,590千円、R5=447橋×430千円=192,210千円、R6=781橋×430千円=335,830千円、R7=990橋×430千円=425,700千円、R8=1,279橋×430千円=549,970千円

## 2 収支の推計（流域下水道事業を除く）

（単位：千円）

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考
受託事業収益	①	1,160,045	1,258,790	1,135,600	892,200	1,035,800	1,125,700	1,250,000	
その他雑収益	②	3,518	5,366	2,652	2,652	2,652	2,652	2,652	
収益計	③ = ① + ②	1,163,563	1,264,156	1,138,252	894,852	1,038,452	1,128,352	1,252,652	
人件費	④	394,585	383,836	393,357	401,899	407,393	385,267	386,435	
固定費	⑤	92,865	100,219	106,628	106,628	106,628	106,628	106,628	
特別要因経費	⑥	0	2,418	0	0	0	0	0	
技術補助委託費	⑦	0	1,143	15,840	15,840	15,840	15,840	15,840	
消費税等	⑧	64,253	59,238	54,810	53,385	54,030	54,439	55,003	
橋梁点検委託費	⑨	361,808	514,563	413,800	182,500	319,000	404,400	522,500	
費用計	⑩ = ④ ~ ⑨	913,511	1,061,417	984,435	760,252	902,891	966,574	1,086,406	
他会計振替前利益	⑪ = ③ - ⑩	250,052	202,739	153,817	134,600	135,561	161,778	166,246	
法人会計費用	⑫	11,388	7,886	11,016	11,016	11,016	11,016	11,016	
他会計振替額	⑬ ≒ ⑪ × 50%	123,165	99,241	75,041	66,097	66,569	79,443	81,637	
税引前収支差額	⑭ = ⑪ - ⑫ - ⑬	115,499	95,612	67,760	57,487	57,976	71,319	73,593	
法人税等	⑮	45,102	34,490	33,150	29,634	19,354	20,132	34,604	
収益事業収支	⑯ = ⑭ - ⑮	70,397	61,122	34,610	27,853	38,622	51,187	38,989	
公益事業 他会計振替前収支	⑰	△ 58,426	△ 64,131	△ 121,424	△ 60,832	△ 60,832	△ 60,832	△ 60,832	
公益事業収支	⑱ = ⑬ + ⑰	64,739	35,110	△ 46,383	5,265	5,737	18,611	20,805	= 剰余金
全体収支	⑲ = ⑯ + ⑱	135,136	96,232	△ 11,773	33,118	44,359	69,798	59,794	

### 3 センター職員数の推計（下水道事業所を除く定数内職員）

（名）

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	摘 要
土木職	正規職員	37	36	36	37	37	38	
	継続雇用	6	7	6	3	3	2	
	新規採用			1	1	1	1	
	計	43	43	43	41	41	41	
建築職 （内継続雇用）		3 (1)	3 (1)	3 (1)	3 (1)	2	2	
事務・情報職 （内継続雇用）		4	4	4	4 新採+1	5 (1)	5 (1)	
<b>（定数職員計）①</b>		<b>50</b>	<b>50</b>	<b>50</b>	<b>49</b>	<b>48</b>	<b>48</b>	

※ 業務上の必要性等を踏まえ、継続雇用終了した職員を嘱託職員として雇用。  
また、状況に応じて新規採用の前倒しを実施。